



文部科学省科学研究費補助金・学術変革領域研究（A）
「グリアデコーディング：脳-身体連関を規定するグリア情報の
読み出しと理解」（略称：グリアデコード）
（令和2年～6年度：領域代表 岡部繁男 東京大学教授）

令和2年度 第1回 公開ウェブシンポジウム

日時： 令和3年（2021年）1月7日（木）14時～16時30分

WEB配信（zoom）：

<https://zoom.us/j/99673568647?pwd=MDBzZ3EreDMYnmNZSlhaOFQrTmPBZz09>

ミーティングID： 996 7356 8647 パスコード： 289833

（※事前登録不要。13時30分頃より入室可能、先着300名のみ参加可能）

プログラム：

14:00-14:20 領域代表ご挨拶・領域概要説明

14:20-16:00 計画班員による研究の紹介

- 14:20-14:30 A01 岡部 繁男（東京大学 教授）
グリア・神経ネットワークの統合デコーディング
- 14:30-14:40 A01 田中 謙二（慶應義塾大学 准教授）
グリア・神経ネットワークの統合による脳内エネルギー代謝機構
- 14:40-14:50 A01 小山 隆太（東京大学 准教授）
ミクログリアの時間依存性構造変化のデコーディングと生体機能への介入
- 14:50-15:00 A01 松田 道行（京都大学 教授）
グリア細胞間情報伝達の可視化
- 15:00-15:10 A02 和氣 弘明（名古屋大学 教授）
全身臓器の生理的・病理的免疫状態遷移の脳による検出機構
- 15:10-15:20 A02 津田 誠（九州大学 教授）
グリア多様性を軸にした介入法による感覚など全身機能の変容
- 15:20-15:30 A02 石井 優（大阪大学 教授）
末梢神経による免疫・炎症システムの時空間的制御機構の解明
- 15:30-15:40 A03 小泉 修一（山梨大学 教授）
ミクログリアデコーディングによる全身監視・制御システムの解明
- 15:40-15:50 A03 史 蕭逸（東京大学 助教）
全脳全細胞イメージングによる睡眠覚醒サイクルに伴うグリア機能の可視化
- 15:50-16:00 A03 星野 歩子（東京工業大学 准教授）
エクソソームを介した脳-臓器コミュニケーション

16:00-16:10 公募研究に関する説明（領域代表、他）

16:10-16:20 Q&A

16:20-16:25 閉会挨拶（学術調査官：榎木亮介・生理学研究所准教授）

16:25-16:30 閉会挨拶（領域代表）

本学術変革領域に関する問合せ先：	東京大学医学系研究科 岡部 繁男 メール：okabe@m.u-tokyo.ac.jp
本シンポジウムに関する問合せ先：	大阪大学医学系研究科 石井 優 電話：06-6879-3880, 3881 メール：mishii@icb.med.osaka-u.ac.jp